

復興支援道路 宮古盛岡横断道路
宮古^{みやこ}～箱石^{はこいし}間の「下川井^{しもかわい}地区（古田^{ふた}トンネル）」が完成
令和2年3月30日（月）に交通切り替えを行います

国土交通省が事業を進めてまいりました復興支援道路 宮古盛岡横断道路の宮古^{みやこ}～箱石^{はこいし}間（延長33km）のうち、今般、下川井^{しもかわい}地区の古田^{ふた}トンネル（延長2,050m）が完成し、令和2年3月30日（月）に交通切り替えを行いますので、お知らせします。
なお、宮古^{みやこ}～箱石^{はこいし}間の残る区間につきましては、令和2年度内の完成を目指し、引き続き工事を推進してまいります。

<今回の開通による主な整備効果>

- 安全なネットワークの実現
- 道路ネットワークの多重性確保

記

- 交通切り替え日時：令和2年3月30日（月）午前5：30
- 交通切り替え区間：宮古盛岡横断道路 宮古^{みやこ}～箱石^{はこいし} 下川井^{しもかわい}地区
（宮古市古田^{ふた}～川井^{かわい} 地内：延長2 km）

- ・今回開通する区間は、自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、125cc以下の二輪車は通行できません。
- ・国土交通省が事業を代行して整備を行っていますが、開通後の管理は岩手県となります。
- ・開通時間直前の路上駐車は、通行の妨げになりますのでご遠慮願います。

<記者発表会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会>

問い合わせ先

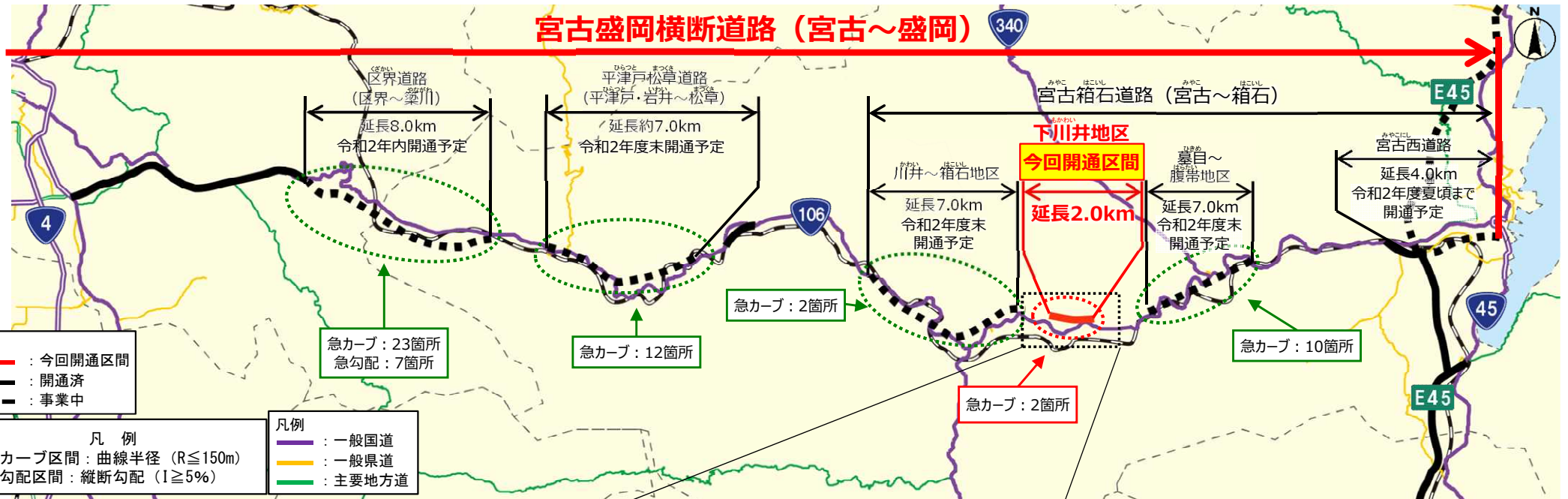
国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 TEL(0193)-62-1711
副所長（改築担当） 小山田^{おやまだ} 桂夫^{かつらお} （内線204）
工務第一課長 佐々木^{ささき} 靖^{やすし} （内線411）

宮古盛岡横断道路 宮古～盛岡 位置図

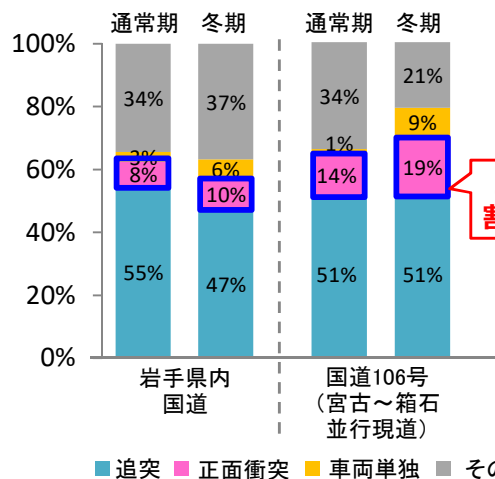


安全な道路ネットワークの実現

- ◆ 国道106号には多数の線形不良箇所が存在しているほか、正面衝突の割合が岩手県内の国道を上回る
- ◆ 今回開通する下川井地区では急カーブ箇所において正面衝突事故による死傷者が出ており、安全な走行に支障
- ◆ 宮古盛岡横断道路全線の整備により、道路ネットワークの信頼性向上および通行の安全性向上に期待

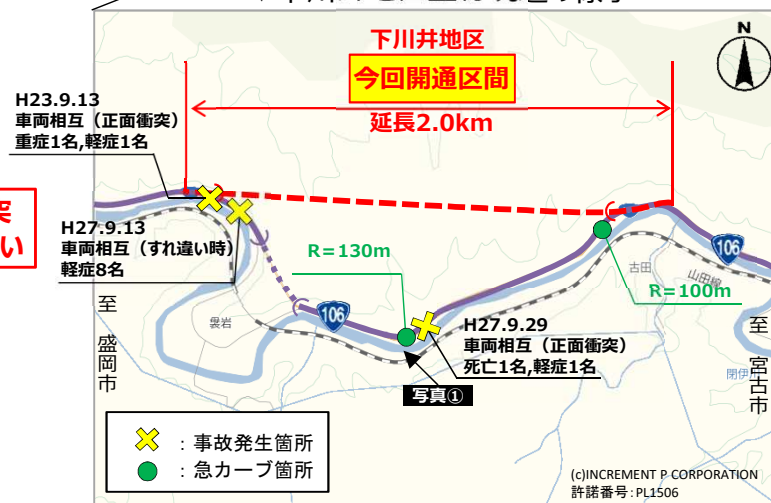


▼ 国道106号の事故類型



資料：H20-H29イタルダデータ

▼ 下川井地区並行現道の様子



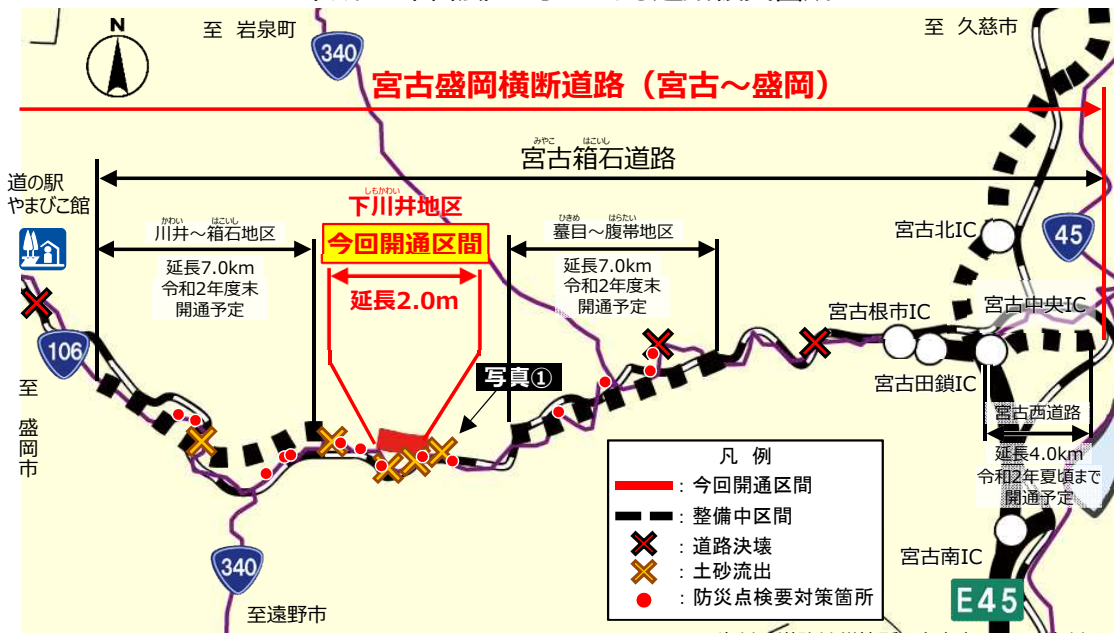
▼ 下川井地区並行現道の急カーブ (写真①)



道路ネットワークの多重性確保

- ◆ 国道106号は平成28年8月の台風10号の影響により大規模な被害を受け、下川井地区でも土砂流出が発生
- ◆ 国道106号の道路被災による通行止めによって内陸と沿岸の移動は大規模な迂回を強いられ地域生活に影響
- ◆ 宮古盛岡横断道路全線の整備により、道路ネットワークの多重性が確保され、地域住民が安全・安心できる生活の実現に寄与

▼平成28年台風10号における道路被災箇所



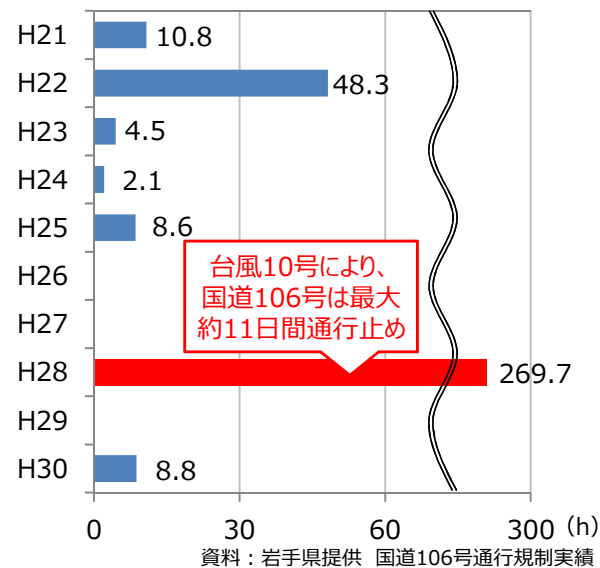
▼国道106号の被災状況



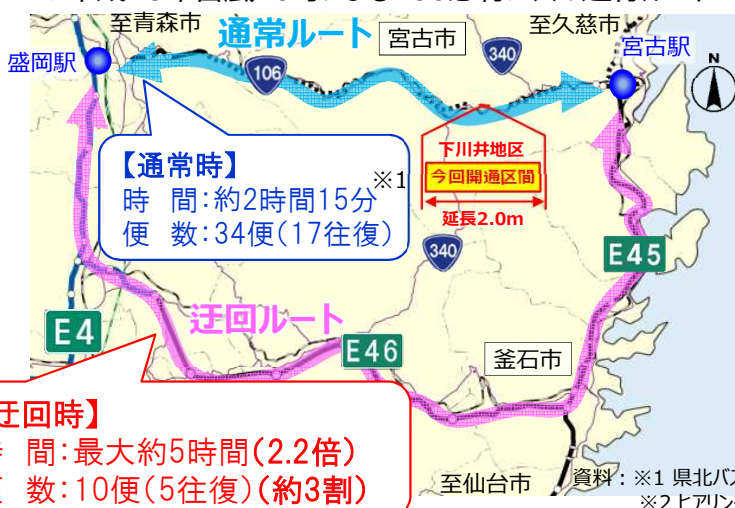
▼国道106号現況



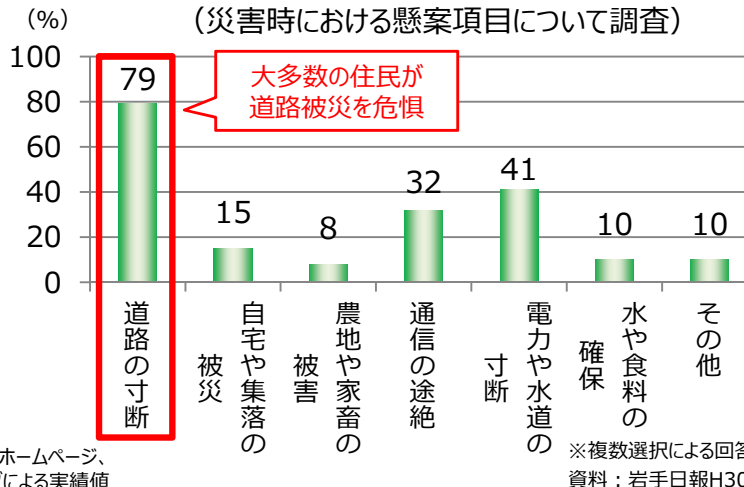
▼国道106号の年別全面通行止め時間



▼平成28年台風10号による106急行バスの運行ルート



▼台風10号豪雨2年アンケート
(災害時における懸案項目について調査)



《関係者の声》

・孤立地区の解消に向けた道路啓開作業において、国道106号の寸断により、大型重機が確保できず、小型重機のみを使用した作業となりました。

・国道106号が通行できていれば、大型重機を現場に搬入することができ、少なくとも2日程度は早く復旧作業が完了し、地域生活への影響が軽減したと感じています。

(H30.10 復旧活動従事者 ヒアリング結果)